

令和6年度 埼玉県立がんセンター

患者サポートセンター勉強会のお知らせ



つなぐ ～病院から在宅へ～

「共同意思決定」

～膠芽腫 高次脳機能障害の患者への関わりを通して～

患者サポートセンターでは、毎年「つなぐ～病院から在宅へ～」という症例検討会を開催しています。今年度は、膠芽腫で高次脳機能障害のある患者が、治療をしながら自宅で最期を迎えるまでの支援過程を振り返り「共同意思決定」について考えます。

共同意思決定 Shared decision making : SDM とは、患者（家族も含む）と医療者が共同して患者にとって最善の医療上の決定に至るコミュニケーションのプロセスです。今回「共同意思決定」をテーマとしたのは、普段の退院支援で医療に対する患者の理解と同意の不充分さが原因と思われる、継続した意思決定支援ができない状況を散見しジレンマを感じていたからでした。今回、病院と訪問診療、訪問看護、看護小規模多機能型居宅介護それぞれの立場で症例への支援を振り返り、参加者の皆様と意見交換しながら学びを深めたいと思います。

皆様のご参加をお待ちしております！

日時 : 令和7年2月19日(水曜日) 18:00~19:30
内容 : 症例を通じたディスカッション
講師 : たけうちクリニック院長 竹内幾也 氏
あかり訪問看護ステーション看護師 酒井由貴 氏
看護小規模多機能型居宅介護里恋ケアマネジャー 永澤利江 氏
がんセンター 脳神経外科医師 大関有希恵
8階東病棟看護師 石川薫
患者サポートセンター退院支援看護師 新城弥生
方法 : Zoomによるオンライン開催

※申し込み方法: 下記 URL または QR コードからお申し込みください

締切日: 令和7年2月12日 17:00 まで

URL <https://www.saitama-pho.jp/saitama-cc/enquete2/psupport/tunagu2025.html>



QR コード